

## 投資運用業者の選択

HCアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者  
加入協会

関東財務局長（金商）第430号  
一般社団法人日本投資顧問業協会  
日本証券業協会  
一般社団法人投資信託協会

<https://www.fromhmc.com>

2021.11.16

人+産業金融=成長  
成長を支える投資の原点へ



# 概要

---

## **顧客による評価**

顧客の評価に基づき金融機関の選択がなされ、顧客から取捨選択されることで、真の顧客本位の追求へ向け切磋琢磨するメカニズムが生まれます。

## **「見える化」とは**

顧客による評価を可能とするため、金融機関がどのような企業努力をして顧客本位を目指しているかを可視化するための金融庁の施策です。具体的には金融機関間で比較可能なKPI等の公表などがあげられます。

## **職業倫理(プロフェッショナリズム)**

運用会社においては、運用の技術的な巧拙や、運用の腕前の良し悪しの判断以前に、運用組織の中にプロフェッショナル倫理が貫徹していることが、最低限の要件となるのです。

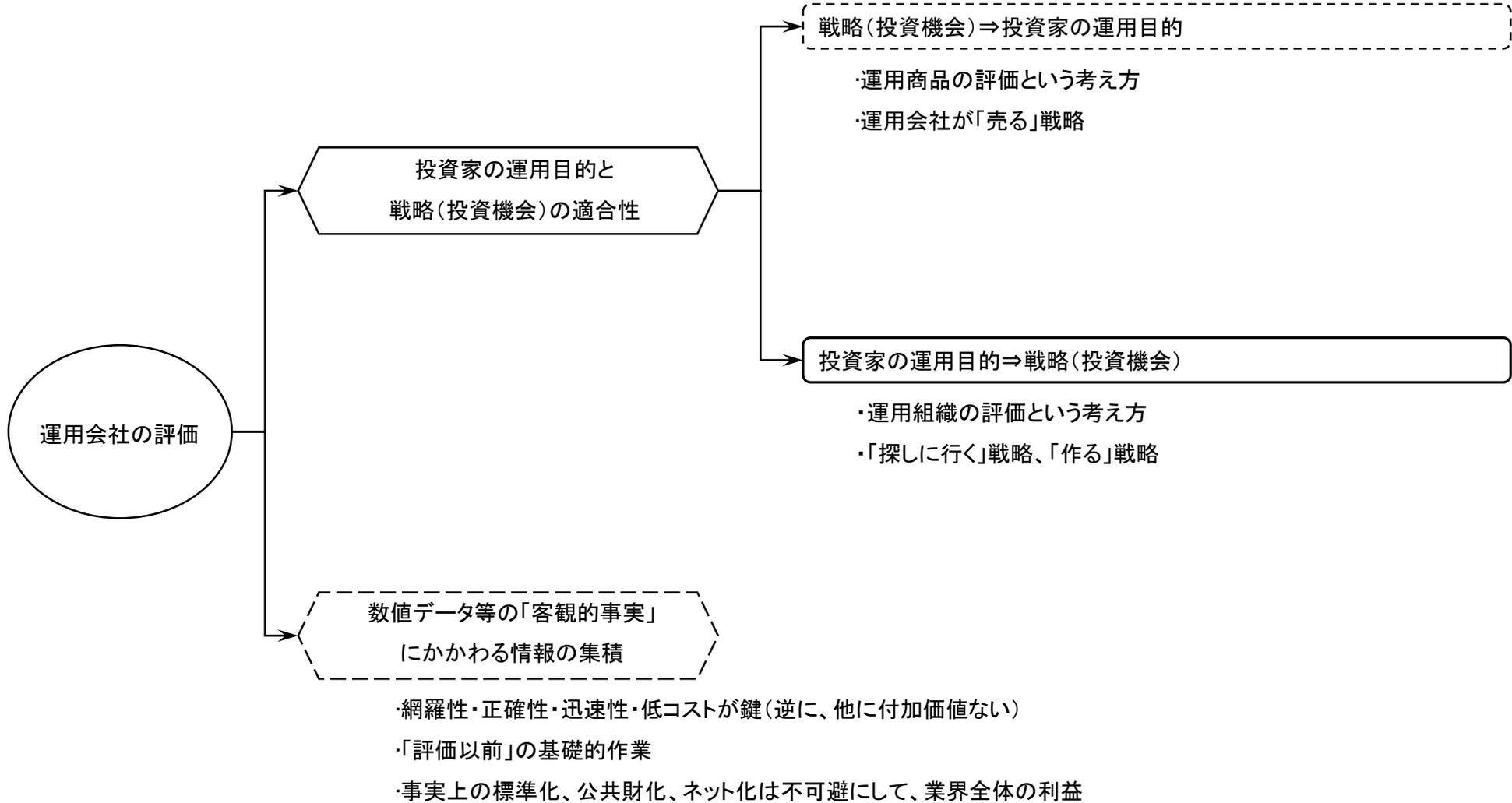
## **運用手法の社会的必要性**

運用会社が自己の運用手法として選択したものが、論理的に収益を生むべき、社会的必然性に裏打ちされたものであること、これが重要です。金融の社会的機能に対して忠実であって、社会的な必要性に裏打ちされている限り、収益の確実性は高くなります

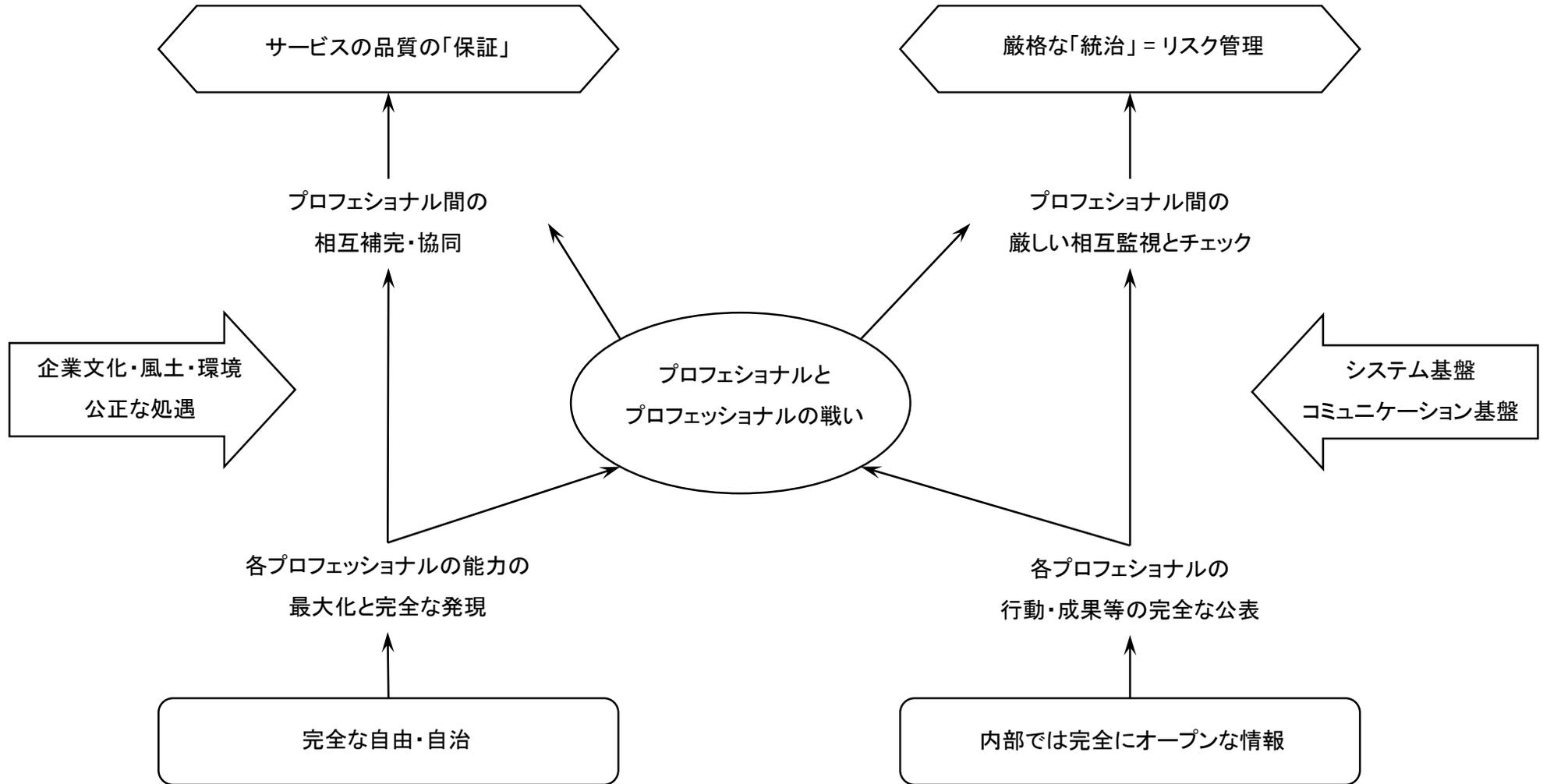
## **合理的報酬**

運用手法は、資本市場の構造に照らし、適正な利益を追求する戦略でなければなりません。収益率の高さではなく、その「質」、即ち、確実性と反復継続性が、問題なのです。決して、他人の損失の下に利益をあげる戦略であってはならない。そのような収益に持続可能性はあり得ません。

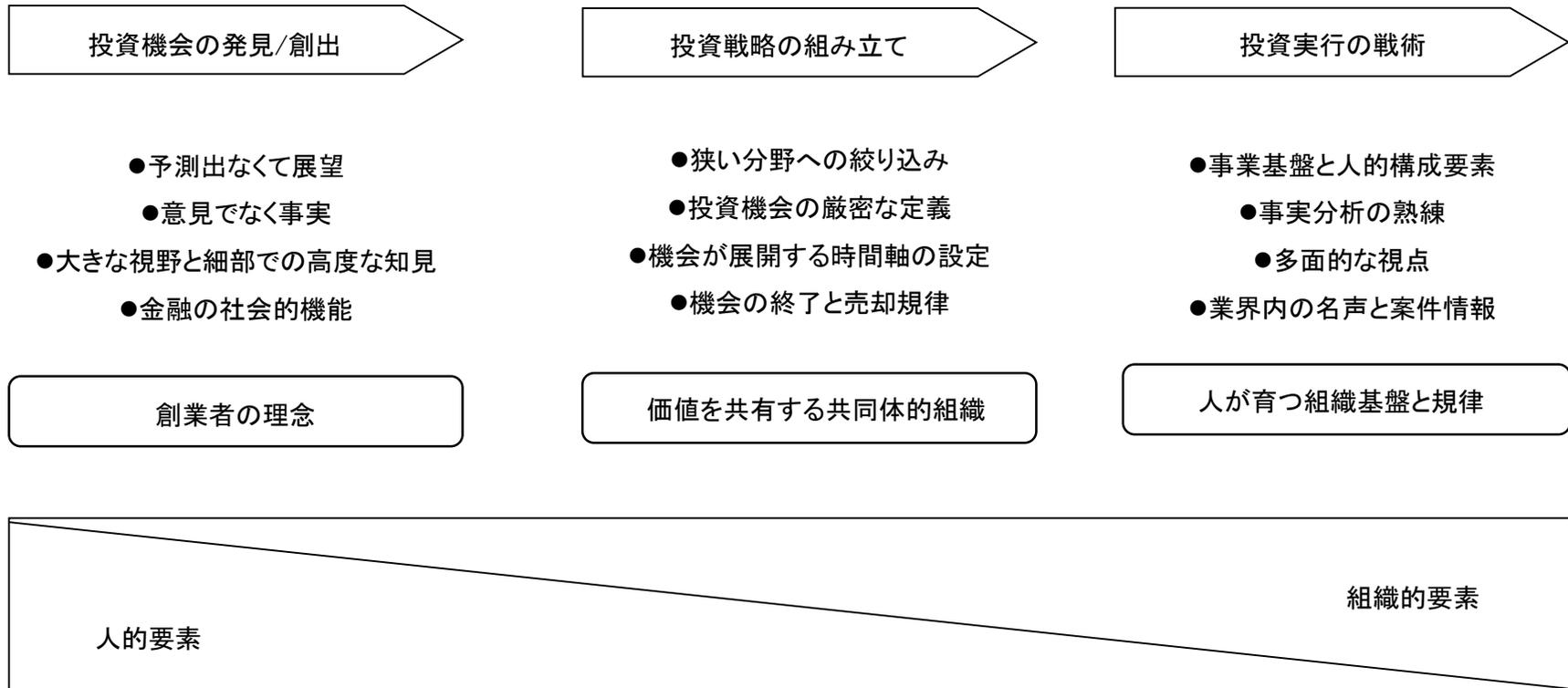
# 運用会社の評価ということ



# 完全な自由・自治/高度なリスク管理/厳しい品質管理



# 人的要素と組織的要素



# 人的要素と組織的要素と経済的要素

## 人的要素

- 高度な専門性
- 理想的共同体
- 業界内の名声
  - 社会性
  - 多様性

## 組織的要素

- 所有構造
- 意思決定
- 処遇制度
  - 文化
- 登用・育成・熟練

## 経済的要素

- 親密な顧客基盤(コミュニティ)
  - 分散された顧客基盤
  - 控えめな事業野心
  - 適切な運用報酬体系

- 本ウェビナーは、資本市場における種々の投資対象や投資に関する概念等について解説・検討を行うものであり、当社が行う金融商品取引業の内容に関する情報提供及び関連する特定の金融商品等の勧誘を行うものではありません。
- 本資料中のいかなる内容も将来の投資成果及び将来の市況環境の変動等を保証するものではありません。
- 本資料の著作権その他知的財産権は当社に帰属し、当社の事前の許可なく、本資料を第三者に交付することや記載された内容を転用することは固く禁じます。